

# 平成16年商業統計調査結果

## 概況

平成16年商業統計調査(経済産業省所管指定統計第23号)結果にみる本市の商業は、平成16年6月1日現在で事業所数14,788事業所、従業者数96,257人、年間商品販売額3兆789億円となっている。

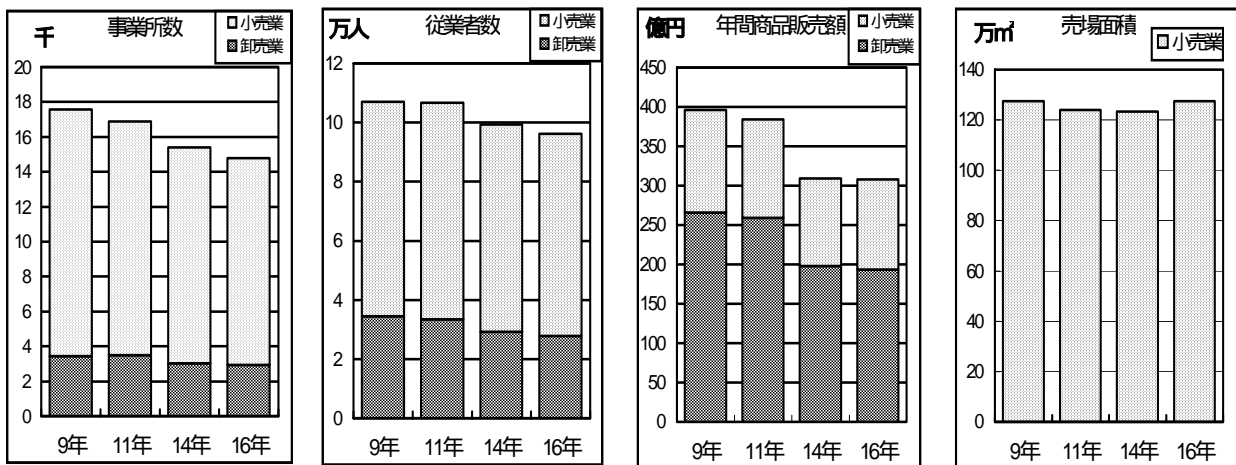
これを、前回調査(平成14年6月1日)と比べると、事業所数は619事業所(4.0%)減、従業者数は3,107人(3.1%)減、年間商品販売額は133億円(0.4%)減といずれも減少している。

また、卸売・小売業別の構成を見ると、事業所数は卸売業19.9%、小売業80.1%、従業者数は卸売業28.9%、小売業71.1%、年間商品販売額は卸売業62.8%、小売業37.2%となっている。

第1-1表 事業所数、従業者数及び年間商品販売額の推移 (単位：金額百万円、面積㎡)

産業分類		9年	11年	14年		16年			
		実数	実数	実数	構成比	増減率 14/11	実数	構成比	増減率 16/14
事業所数	合計	17,570	16,892	15,407	100.0	8.8	14,788	100.0	4.0
	卸売業	3,438	3,496	3,019	19.6	13.6	2,942	19.9	2.6
	小売業	14,132	13,396	12,388	80.4	7.5	11,846	80.1	4.4
従業者数	合計	106,955	106,650	99,364	100.0	6.8	96,257	100.0	3.1
	卸売業	34,537	33,546	29,264	29.5	12.8	27,854	28.9	4.8
	小売業	72,418	73,104	70,100	70.5	4.1	68,403	71.1	2.4
年間商品販売額	合計	3,958,765	3,839,406	3,092,196	100.0	19.5	3,078,895	100.0	0.4
	卸売業	2,657,036	2,594,078	1,978,094	64.0	23.7	1,932,395	62.8	2.3
	小売業	1,301,729	1,245,328	1,114,102	36.0	10.5	1,146,500	37.2	2.9
売場面積	小売業	1,273,935	1,240,435	1,232,274	-	0.7	1,273,939	-	3.4

第1-1図 事業所数、従業者数及び年間商品販売額の推移



## 1 事業所数

平成 16 年 6 月 1 日現在で、北九州市の卸売業及び小売業の事業所数は 14,788 事業所である。平成 14 年調査同様減少傾向にあり、今回調査も前回と比べて 619 事業所(4.0%)減少している。

これを卸売業、小売業別にみると、卸売業は 2,942 事業所で前回調査と比べ 77 事業所 (2.6%)減少し、小売業も 11,846 事業所で同 542 事業所(4.6%)減少している。小売業は、昭和 57 年にピーク(17,309 事業所)をむかえて以来、減少傾向にある。

第 1 - 2 表 産業分類別事業所数

産 業 分 類	事業所数		構成比		増減率
	14年	16年	14年	16年	16/14
合 計	15,407	14,788	%	%	%
卸 売 業	3,019	2,942	100.0	100.0	2.6
49 各種商品卸売業	16	16	0.5	0.5	0.0
50 繊維・衣服等卸売業	109	106	3.6	3.6	2.8
51 飲食料品卸売業	575	569	19.0	19.3	1.0
52 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	817	780	27.1	26.5	4.5
53 機械器具卸売業	858	811	28.4	27.6	5.5
54 その他の卸売業	644	660	21.3	22.4	2.5
小 売 業	12,388	11,846	100.0	100.0	4.4
55 各種商品小売業	44	34	0.4	0.3	22.7
56 織物・衣服・身の回り品小売業	1,788	1,782	14.4	15.0	0.3
57 飲食料品小売業	5,048	4,729	40.7	39.9	6.3
58 自動車・自転車小売業	648	614	5.2	5.2	5.2
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	987	917	8.0	7.7	7.1
60 その他の小売業	3,873	3,770	31.3	31.8	2.7

### (1) 業種別事業所数

事業所数を産業中分類別にみると、卸売業では機械器具卸売業が 811 事業所で最も多く卸売業の 27.6%を占めている。次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業 780 事業所(構成比 26.5%)、その他の卸売業 660 事業所(同 22.4%)と続いている。前回調査と比べると、その他の卸売業で 2.5%とわずかではあるが増加しており、各種商品卸売業が変わらないものの、その他の業種については減少している。

小売業では、飲食料品小売業が 4,729 事業所で最も多く、小売業の 39.9%を占めている。次いでその他の小売業 3,770 事業所(構成比 31.8%)、織物・衣服・身の回り品小売業 1,782 事業所(同 15.0%)と続き、これらの 3 業種で小売業の 86.7%を占めている。前回調査と比べると、各種商品小売業が 22.7% 減など、すべての業種で減少している。

### (2) 従業者規模別事業所数

事業所数を従業者規模別にみると、卸売業では 5~6 人規模が 859 事業所と最も多く卸売業の 29.2%を占めている。次いで 3~4 人規模が 705 事業所(構成比 24.0%)、2 人以下規模が 605 事業所(同 20.6%)と続いている。前回調査と比べると、50~99 人規模が 21.6% と大きく減少している。

小売業についてみると、2 人以下規模の事業所が 5,488 事業所と最も多く、全体の 46.3%を占めている。次いで 3~4 人規模が 2,807 事業所(構成比 23.7%)、5~9 人規模が 1,951 事業所(同 16.5%)と続いている。前回調査と比べると、10~19 人規模、100 人以上規模においてわずかに増加しているものの、そ

他の事業所においては減少している。

第1 - 3表 従業者規模別事業所数

区 分, 従業者規模別	事 業 所 数		構 成 比		増減率
	14年	16年	14年	16年	16/14
			%	%	%
合 計	15,407	14,788	100.0	100.0	4.0
2人以下	6,409	6,093	41.6	41.2	4.9
3 ~ 4	3,656	3,512	23.7	23.7	3.9
5 ~ 9	2,933	2,810	19.0	19.0	4.2
10 ~ 19	1,549	1,526	10.1	10.3	1.5
20 ~ 29	448	443	2.9	3.0	1.1
30 ~ 49	240	243	1.6	1.6	1.3
50 ~ 99	128	114	0.8	0.8	10.9
100以上	44	47	0.3	0.3	6.8
卸 売 業	3,019	2,942	100.0	100.0	2.6
2人以下	587	605	19.4	20.6	3.1
3 ~ 4	719	705	23.8	24.0	1.9
5 ~ 9	912	859	30.2	29.2	5.8
10 ~ 19	493	464	16.3	15.8	5.9
20 ~ 29	151	154	5.0	5.2	2.0
30 ~ 49	91	98	3.0	3.3	7.7
50 ~ 99	51	40	1.7	1.4	21.6
100以上	15	17	0.5	0.6	13.3
小 売 業	12,388	11,846	100.0	100.0	4.4
2人以下	5,822	5,488	47.0	46.3	5.7
3 ~ 4	2,937	2,807	23.7	23.7	4.4
5 ~ 9	2,021	1,951	16.3	16.5	3.5
10 ~ 19	1,056	1,062	8.5	9.0	0.6
20 ~ 29	297	289	2.4	2.4	2.7
30 ~ 49	149	145	1.2	1.2	2.7
50 ~ 99	77	74	0.6	0.6	3.9
100以上	29	30	0.2	0.3	3.4

## 2 従業者数

平成 16 年 6 月 1 日現在の従業者数は 96,257 人であり、このうち卸売業は 27,854 人、小売業は 68,403 人となっている。これを前回調査と比べると、卸売業で 1,410 人(4.8%)減少し、小売業では 1,697 人(2.4%)減少しており、商業全体で従業者数は 3,107 人(3.1%)減少している。

### (1) 業種別従業者数

従業者数を産業中分類別にみると、卸売業では飲食料品卸売業が 7,227 人で最も多く、卸売業の 25.9% を占めている。次いでその他の卸売業 6,808 人(構成比 24.4%)、機械器具卸売業 6,728 人(同 24.2%)、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業 6,222 人(同 22.3%)と続き、これら 4 業種で卸売業の 96.9% を占めている。前回調査と比べると、各種商品卸売業が 7.0%、その他卸売業が 5.0% 増加しているが、その他の業種については減少している。

小売業では、飲食料品小売業が 27,750 人と最も多く小売業全体の 40.6% を占めている。次いで、その他小売業 19,743 人(構成比 28.9%)と続き、これら 2 業種で小売業の 69.4% を占めている。前回調査と比べると、各種商品小売業が 5.6% 増加しているが、その他の業種は減少している。

第 2 - 1 表 卸売業、小売業従業者数の業種別構成比

産 業 分 類	従業者数		構成比		増減率	1 事業所当たり従業者数
	14年	16年	14年	16年	16/14	16年
合 計	99,364	96,257	%	%	%	6.5
卸 売 業	29,264	27,854	100.0	100.0	4.8	9.5
49 各種商品卸売業	100	107	0.3	0.4	7.0	6.7
50 繊維・衣服等卸売業	903	762	3.1	2.7	15.6	7.2
51 飲食料品卸売業	7,762	7,227	26.5	25.9	6.9	12.7
52 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	6,534	6,222	22.3	22.3	4.8	8.0
53 機械器具卸売業	7,484	6,728	25.6	24.2	10.1	8.3
54 その他の卸売業	6,481	6,808	22.1	24.4	5.0	10.3
小 売 業	70,100	68,403	100.0	100.0	2.4	5.8
55 各種商品小売業	4,726	4,990	6.7	7.3	5.6	146.8
56 織物・衣服・身の回り品小売業	6,837	6,693	9.8	9.8	2.1	3.8
57 飲食料品小売業	28,584	27,750	40.8	40.6	2.9	5.9
58 自動車・自転車小売業	4,556	4,261	6.5	6.2	6.5	6.9
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	5,099	4,966	7.3	7.3	2.6	5.4
60 その他の小売業	20,298	19,743	29.0	28.9	2.7	5.2

(2) 従業者規模別従業者数

従業者数を従業者規模別にみると、卸売業では10～19人規模が6,074人と最も多く卸売業の21.8%を占めており、次いで5～9人規模が5,645人(構成比20.3%)と続いている。前回調査と比べると、2人以下規模が1.6%増、20～29人規模で1.3%増、30～49人規模で6.9%増、100人以上規模で3.7%増となっている。一方、3～4人規模が1.0%減、5～9人規模で5.9%減、10～19人規模が8.0%減となる中で、50～99人規模が24.8%と大きく減少している。

小売業では10～19人規模が14,325人と最も多く、小売業の20.9%を占めている。次いで5～9人規模が12,450人(構成比18.2%)、3～4人規模が9,516人(同13.9%)と続いている。前回調査と比べると、10～19人規模が1.6%、100人以上規模が6.1%と増加している。一方、その他の区分では減少している。

第2-2表 従業者規模別従業者数

区 分, 従業者規模別	従 業 者 数		構 成 比		増減率
	14年	16年	14年	16年	16/14
			%	%	%
合 計	99,364	96,257	100.0	100.0	3.1
2人以下	10,484	9,843	10.6	10.2	6.1
3～4人	12,486	11,982	12.6	12.4	4.0
5～9	19,010	18,095	19.1	18.8	4.8
10～19	20,704	20,399	20.8	21.2	1.5
20～29	10,514	10,403	10.6	10.8	1.1
30～49	9,020	9,045	9.1	9.4	0.3
50～99	8,771	7,666	8.8	8.0	12.6
100以上	8,375	8,824	8.4	9.2	5.4
卸 売 業	29,264	27,854	100.0	100.0	4.8
2人以下	1,022	1,038	3.5	3.7	1.6
3～4人	2,492	2,466	8.5	8.9	1.0
5～9	5,998	5,645	20.5	20.3	5.9
10～19	6,603	6,074	22.6	21.8	8.0
20～29	3,577	3,622	12.2	13.0	1.3
30～49	3,449	3,688	11.8	13.2	6.9
50～99	3,610	2,715	12.3	9.7	24.8
100以上	2,513	2,606	8.6	9.4	3.7
小 売 業	70,100	68,403	100.0	100.0	2.4
2人以下	9,462	8,805	13.5	12.9	6.9
3～4人	9,994	9,516	14.3	13.9	4.8
5～9	13,012	12,450	18.6	18.2	4.3
10～19	14,101	14,325	20.1	20.9	1.6
20～29	6,937	6,781	9.9	9.9	2.2
30～49	5,571	5,357	7.9	7.8	3.8
50～99	5,161	4,951	7.4	7.2	4.1
100以上	5,862	6,218	8.4	9.1	6.1

### 3 年間商品販売額

平成15年4月1日から平成16年3月31日までの年間商品販売額は、前回調査と比べると133億円(0.4%)減の3兆789億円となっている。このうち卸売業は、1兆9,324億円で前回と比べ457億円(2.3%)減少している。小売業は1兆1,465億円で前回調査と比べ324億円(2.9%)増加している。

#### (1) 業種別年間商品販売額

年間商品販売額を産業中分類別にみると、卸売業では建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が5,487億円で最も多く卸売業の28.4%を占めている。次いで飲食料品卸売業5,302億円(構成比27.4%)、機械器具卸売業4,352億円(同22.5%)、その他の卸売業3,880億円(同20.1%)と続き、これら4業種で卸売業の98.4%を占めている。前回調査と比べると、各種商品卸売業で23.8%、飲食料品卸売業で11.2%と減少しているが、その他の業種では増加している。

小売業では、飲食料品小売業が3,442億円で最も多く小売業の30.0%を占めている。次いで、その他の小売業2,714億円(構成比23.7%)、各種商品小売業2,170億円(同18.9%)と続いている。前回調査と比べると、家具・じゅう器・機械器具小売業が12.6%減、織物・衣服・身の回り品小売業が4.5%減、自動車・自転車小売業が0.9%減だが、その他の業種では増加している。

第3-1表 産業分類別年間商品販売額

産 業 分 類	年間商品販売額		構成比		増減率	1事業所当たり販売額	
	14年	16年	14年	16年	16/14	14年	16年
	百万円	百万円	%	%	%	百万円	百万円
合 計	3,092,196	3,078,895			0.4	200.7	208.3
卸 売 業	1,978,094	1,932,395	100.0	100.0	2.3	655.2	656.8
49 各種商品卸売業	5,696	4,341	0.3	0.2	23.8	356.0	271.3
50 繊維・衣服等卸売業	23,165	25,929	1.2	1.3	11.9	212.5	244.6
51 飲食料品卸売業	597,137	530,227	30.2	27.4	11.2	1,038.5	931.9
52 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	543,494	548,744	27.5	28.4	1.0	665.2	703.5
53 機械器具卸売業	422,537	435,179	21.4	22.5	3.0	492.5	536.6
54 その他の卸売業	386,065	387,975	19.5	20.1	0.5	599.5	594.1
小 売 業	1,114,102	1,146,500	100.0	100.0	2.9	89.9	96.8
55 各種商品小売業	182,826	216,953	16.4	18.9	18.7	4,155.1	6,381.0
56 織物・衣服・身の回り品小売業	89,676	85,611	8.0	7.5	4.5	50.2	48.0
57 飲食料品小売業	337,559	344,178	30.3	30.0	2.0	66.9	72.8
58 自動車・自転車小売業	134,144	132,947	12.0	11.6	0.9	207.0	216.5
59 家具・じゅう器・機械器具小売業	109,192	95,458	9.8	8.3	12.6	110.6	104.1
60 その他の小売業	260,705	271,353	23.4	23.7	4.1	67.3	72.0

(2) 従業者規模別年間商品販売額

従業者規模別に年間商品販売額をみると、卸売業では10～19人規模が4,696億円と最も多く卸売業の24.3%を占めている。次いで5～9人規模3,491億円(構成比18.1%)、20～29人規模3,071億円(同15.9%)と続いている。前回調査と比べると、20～29人以下規模が18.3%増、30～49人以上規模が13.9%、100人以上規模が3.7%増と、3区分で増加している。一方、50～99人規模が22.1%減など、5区分で減少している。

小売業では、100人以上規模が2,283億円と最も多く小売業の19.9%を占めている。次いで10～19人規模2,263億円(構成比19.7%)、5～9人規模1,913億円(同16.7%)と続いている。前回調査と比べると、小売業全体では2.9%増加している。

第3-2表 従業者規模別年間商品販売額

区 分, 従業者規模別	年間商品販売額		構 成 比		増減率
	14年	16年	14年	16年	16/14
	百万円	百万円	%	%	%
合 計	3,092,196	3,078,895	100.0	100.0	0.4
2人以下	133,930	125,740	4.3	4.1	6.1
3～4	266,721	247,598	8.6	8.0	7.2
5～9	589,415	540,362	19.1	17.6	8.3
10～19	689,205	695,894	22.3	22.6	1.0
20～29	365,472	417,212	11.8	13.6	14.2
30～49	326,589	348,797	10.6	11.3	6.8
50～99	391,171	335,083	12.7	10.9	14.3
100以上	329,693	368,209	10.7	12.0	11.7
卸 売 業	1,978,094	1,932,395	100.0	100.0	2.3
2人以下	57,968	56,407	2.9	2.9	2.7
3～4	153,720	136,579	7.8	7.1	11.2
5～9	393,133	349,088	19.9	18.1	11.2
10～19	473,753	469,630	23.9	24.3	0.9
20～29	259,537	307,091	13.1	15.9	18.3
30～49	222,588	253,465	11.3	13.1	13.9
50～99	282,501	220,191	14.3	11.4	22.1
100以上	134,894	139,942	6.8	7.2	3.7
小 売 業	1,114,102	1,146,500	100.0	100.0	2.9
2人以下	75,963	69,333	6.8	6.0	8.7
3～4	113,001	111,018	10.1	9.7	1.8
5～9	196,282	191,274	17.6	16.7	2.6
10～19	215,451	226,263	19.3	19.7	5.0
20～29	105,935	110,121	9.5	9.6	4.0
30～49	104,001	95,333	9.3	8.3	8.3
50～99	108,670	114,891	9.8	10.0	5.7
100以上	194,798	228,266	17.5	19.9	17.2

#### 4 売場面積

平成 16 年 6 月 1 日現在の小売業の売場面積（牛乳小売業、自動車(新車・中古)小売業、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド、新聞小売業、通信・カタログ販売等の事業所を除く）は 127 万 3,930 ㎡で、前回調査に比べると 4 万 1,656 ㎡増加している。

これを産業中分類別にみると飲食料品小売業が 31 万 7,993 ㎡と最も広く、全体の 25.0%を占めている。次いでその他の小売業 31 万 503 ㎡(構成比 24.4%)、各種商品小売業 26 万 9,351 ㎡(同 21.1%)と続いている。

前回調査と比べると、各種商品小売業が 17.1%増、その他の小売業が 12.1% 増、織物・衣服・身の回り品小売業が 9.2% 増と 3 業種で増加している。一方、家具・じゅう器・機械器具小売業が 8.5% 減など 3 業種で減少している。

1 事業所当たりの売場面積をみると、各種商品小売業が 8,417 ㎡と最も広く、次いで家具・じゅう器・機械器具小売業 237 ㎡と続いている。前回調査と比べると、家具・じゅう器・機械器具小売業が 4.1%、飲食料品小売業が 0.1% 減少しているが、各種商品小売業が 53.7% 増など、4 業種で増加している。

第 4 - 1 表 産業分類別売場面積

産 業 分 類	売 場 面 積		構 成 比		増 減 率	1 事 業 所 当 た り 売 場 面 積	
	14年	16年	14年	16年	16/14	14年	16年
	㎡	㎡	%	%	%	㎡	㎡
小 売 業	1,232,274	1,273,930	100.0	100.0	3.4	111.4	121.4
55 各 種 商 品 小 売 業	230,042	269,351	18.7	21.1	17.1	5,477.2	8,417.2
56 織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品 小 売 業	150,246	164,088	12.2	12.9	9.2	85.3	93.5
57 飲 食 料 品 小 売 業	344,568	317,993	28.0	25.0	7.7	70.8	70.7
58 自 動 車 ・ 自 転 車 小 売 業	30,635	29,180	2.5	2.3	4.7	124.5	129.7
59 家 具 ・ じ ゅ う 器 ・ 機 械 器 具 小 売 業	199,855	182,815	16.2	14.4	8.5	247.3	237.1
60 そ の 他 の 小 売 業	276,928	310,503	22.5	24.4	12.1	82.9	96.7

注：1 事業所当たりの売場面積は、売場面積を持つ事業所についてのみ算出している。

#### 5 販売効率

##### (1) 1 事業所当たり年間商品販売額

1 事業所当たり年間商品販売額をみると、卸売業は 6 億 8,683 万円で前回調査と比べて 3,162 万円 (4.8%)増加し、小売業は 9,678 万円で、同 685 万円(7.6%)増加している。

これを産業中分類別にみると、卸売業では飲食料品卸売業が 9 億 1,386 万円と最も多いが、前回調査と比べると 12.0% 減少している。ただ、繊維・衣服等卸売業が 15.1%増加しており、卸売業全体として 4.8%増加している。

小売業では各種商品小売業が 63 億 8,098 万円と最も多く、次いで自動車・自転車小売業が 2 億 1,653 万円となっている。前回調査と比べると、各種商品小売業が 53.6% 増、飲食料品小売業が 8.8% 増、その他の小売業が 6.9% 増など、4 業種で増加している。一方、家具・じゅう器・機械器具小売業が 5.9% 減など、2 業種で減少している。

##### (2) 従業者 1 人当たり年間商品販売額

従業者 1 人当たり年間商品販売額をみると、卸売業は 6,945 万円、小売業は 1,675 万円となっている。これを産業中分類別にみると、卸売業では建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が 8,819 万円と最も多く、



次いで飲食料品卸売業 7,335 万円、機械器具卸売業 6,468 万円と続いている。

小売業では、各種商品小売業が 4,348 万円以最も多く、次いで自動車・自転車小売業 3,115 万円、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業 1,922 万円と続いている。

### (3) 売場面積 1 m<sup>2</sup>当たり年間商品販売額

売場面積 1 m<sup>2</sup>当たりの年間商品販売額をみると、小売業（牛乳小売業、自動車（新車・中古）小売業、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド、新聞小売業、通信・カタログ販売等の事業所を除く）全体では、71.3 万円と前回調査とほぼ変化はない。

これを産業中分類別にみると飲食料品小売業の 101 万円が最も多く、次いで各種商品小売業 80 万円と続いている。前回調査と比べると、飲食料品小売業が 12.5% 増、各種商品小売業が 1.5% 増と 2 業種で増加しているが、その他の 4 業種では減少している。

第 5 - 1 表 販売効率(単位当たり年間商品販売額)

産 業 分 類	1 事業所当たり		売場面積 1 m <sup>2</sup> 当たり		従業者 1 人当たり
	14年	16年	14年	16年	16年
合 計	20,070.1	20,820.2	71.2	71.3	3,188.4
卸 売 業	65,521.5	68,683.0	-	-	6,945.1
各 種 商 品 卸 売 業	35,601.8	27,130.8	-	-	4,056.9
織 維 ・ 衣 服 等 卸 売 業	21,252.0	24,461.1	-	-	3,402.7
飲 食 料 品 卸 売 業	103,849.9	91,385.7	-	-	7,335.0
建 築 材 料、鋳 物 ・ 金 属 材 料 等 卸 売 業	66,523.1	70,351.8	-	-	8,819.4
機 械 器 具 卸 売 業	49,246.8	53,659.6	-	-	6,468.2
そ の 他 の 卸 売 業	59,948.0	59,414.3	-	-	5,724.1
小 売 業	8,993.4	9,678.4	71.2	71.3	1,674.8
各 種 商 品 小 売 業	415,513.8	638,098.0	78.9	80.1	4,347.8
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品 小 売 業	5,015.4	4,804.2	56.9	48.7	1,270.9
飲 食 料 品 小 売 業	6,687.0	7,278.0	90.1	101.4	1,240.1
自 動 車 ・ 自 転 車 小 売 業	20,701.2	21,652.6	54.0	53.0	3,114.9
家 具 ・ じゅう 器 ・ 機 械 器 具 小 売 業	11,063.0	10,409.8	50.5	49.4	1,921.6
そ の 他 の 小 売 業	6,731.3	7,197.7	65.8	59.2	1,374.4

注：売場面積 1 m<sup>2</sup>当たりの年間商品販売額は、売場面積を持つ事業所についてのみ算出している。

## 6 行政区別の状況

### (1) 卸売業

卸売業の状況を各区別にみると、事業所数では小倉北区が1,215事業所と最も多く全体の41.3%を占めている。次いで八幡西区の492事業所(構成比16.7%)となっており、この2区で全体の58.0%を占めている。前回調査と比べると、若松区が12.9%増、小倉南区が4.1%増と2区で増加しているが、その他の5区では減少している。

次に従業者数をみると、小倉北区が12,912人で最も多く、全体の46.4%とほぼ半数を占めている。次いで八幡西区4,257人(構成比15.3%)、小倉南区4,123人(同14.8%)と続いている。前回調査と比べると、門司区が13.6%増、若松区が9.6%増と2区で増加している。一方、八幡東区が12.6%減など、5区で減少している。

第6 - 1表 区別の事業所数及び従業者数

区 別	事 業 所 数				従 業 者 数			
	14年	16年		増減率	14年	16年		増減率
	実数	実数	構成比	16/14	実数	実数	構成比	16/14
			%	%			%	%
<b>【合 計】</b>								
北九州市	15,407	14,788	100.0	4.0	99,364	96,257	100.0	3.1
門 司 区	1,720	1,632	11.0	5.1	8,381	8,327	8.7	0.6
若 松 区	1,169	1,180	8.0	0.9	6,445	7,254	7.5	12.6
戸 畑 区	1,162	1,064	7.2	8.4	5,942	5,542	5.8	6.7
小倉北区	4,519	4,454	30.1	1.4	34,021	32,763	34.0	3.7
小倉南区	2,098	2,063	14.0	1.7	16,198	15,686	16.3	3.2
八幡東区	1,389	1,298	8.8	6.6	6,692	6,075	6.3	9.2
八幡西区	3,350	3,097	20.9	7.6	21,685	20,610	21.4	5.0
<b>【卸売業】</b>								
北九州市	3,019	2,942	100.0	2.6	29,264	27,854	100.0	4.8
門 司 区	272	265	9.0	2.6	1,816	2,063	7.4	13.6
若 松 区	147	166	5.6	12.9	1,404	1,539	5.5	9.6
戸 畑 区	196	188	6.4	4.1	1,470	1,391	5.0	5.4
小倉北区	1,260	1,215	41.3	3.6	14,231	12,912	46.4	9.3
小倉南区	413	430	14.6	4.1	4,257	4,123	14.8	3.1
八幡東区	213	186	6.3	12.7	1,796	1,569	5.6	12.6
八幡西区	518	492	16.7	5.0	4,290	4,257	15.3	0.8
<b>【小売業】</b>								
北九州市	12,388	11,846	100.0	4.4	70,100	68,403	100.0	2.4
門 司 区	1,448	1,367	11.5	5.6	6,565	6,264	9.2	4.6
若 松 区	1,022	1,014	8.6	0.8	5,041	5,715	8.4	13.4
戸 畑 区	966	876	7.4	9.3	4,472	4,151	6.1	7.2
小倉北区	3,259	3,239	27.3	0.6	19,790	19,851	29.0	0.3
小倉南区	1,685	1,633	13.8	3.1	11,941	11,563	16.9	3.2
八幡東区	1,176	1,112	9.4	5.4	4,896	4,506	6.6	8.0
八幡西区	2,832	2,605	22.0	8.0	17,395	16,353	23.9	6.0

年間商品販売額をみると、小倉北区が1兆742億円と最も多く全体の55.6%と半数以上を占めている。次いで八幡西区 2,475 億円(構成比 12.8%)、小倉南区 2,368 億円(同 12.3%)と続いている。前回調査と比べると、八幡西区が9.9%増、小倉南区が5.6%増、若松区が3.1%増と3区で増加している。一方、戸畑区が14.8%減など4区で減少している。

第6 - 2表 区別の年間商品販売額及び売場面積

区 別	年 間 商 品 販 売 額				売 場 面 積			
	14年	16年		増減率	14年	16年		増減率
	実数	実数	構成比	16/14	実数	実数	構成比	16/14
	百万円	百万円	%	%	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	%	%
<b>【合 計】</b>								
北九州市	3,092,196	3,078,895	100.0	0.4	1,232,274	1,273,930	100.0	3.4
門 司 区	208,948	194,118	6.3	7.1	99,157	88,215	6.9	11.0
若 松 区	168,674	188,286	6.1	11.6	83,331	103,890	8.2	24.7
戸 畑 区	167,566	145,258	4.7	13.3	81,484	80,336	6.3	1.4
小倉北区	1,494,753	1,458,268	47.4	2.4	354,276	380,846	29.9	7.5
小倉南区	423,378	431,775	14.0	2.0	206,421	217,477	17.1	5.4
八幡東区	128,836	129,083	4.2	0.2	59,720	66,991	5.3	12.2
八幡西区	500,041	532,107	17.3	6.4	347,885	336,175	26.4	3.4
<b>【卸売業】</b>								
北九州市	1,978,094	1,932,395	100.0	2.3	-	-	-	-
門 司 区	123,647	112,173	5.8	9.3	-	-	-	-
若 松 区	102,150	105,285	5.4	3.1	-	-	-	-
戸 畑 区	99,352	84,648	4.4	14.8	-	-	-	-
小倉北区	1,130,794	1,074,193	55.6	5.0	-	-	-	-
小倉南区	224,136	236,795	12.3	5.6	-	-	-	-
八幡東区	72,757	71,764	3.7	1.4	-	-	-	-
八幡西区	225,258	247,538	12.8	9.9	-	-	-	-
<b>【小売業】</b>								
北九州市	1,114,102	1,146,500	100.0	2.9	1,232,274	1,273,930	100.0	3.4
門 司 区	85,301	81,945	7.1	3.9	99,157	88,215	6.9	11.0
若 松 区	66,524	83,001	7.2	24.8	83,331	103,890	8.2	24.7
戸 畑 区	68,214	60,610	5.3	11.1	81,484	80,336	6.3	1.4
小倉北区	363,959	384,075	33.5	5.5	354,276	380,846	29.9	7.5
小倉南区	199,242	194,980	17.0	2.1	206,421	217,477	17.1	5.4
八幡東区	56,079	57,320	5.0	2.2	59,720	66,991	5.3	12.2
八幡西区	274,783	284,569	24.8	3.6	347,885	336,175	26.4	3.4

## (2) 小売業

小売業の状況を各区分にみると、事業所数は小倉北区が3,239事業所と最も多く全体の27.3%を占めている。次いで、八幡西区2,605事業所(構成比22.0%)、小倉南区1,633事業所(同13.8%)と続いている。前回調査と比べると、戸畑区が9.3%減、八幡西区が8.0%減など、すべての区で減少している。

次に従業者数をみると、小倉北区が19,851人と最も多く、全体の29.0%を占めている。次いで八幡西区16,353人(構成比23.9%)と続いており、この2区で全体の52.9%と半数以上を占めている。前回調査と比べると、若松区が13.4%増、小倉北区が0.3%増と2区で増加している。一方、八幡東区が8.0%減など5区で減少している。

年間商品販売額をみると、小倉北区が3,841億円と最も多く全体の33.5%を占めている。次いで、八幡西区2,846億円(構成比24.8%)、小倉南区1,950億円(同17.0%)と続いており、この3区で全体の75.3%を占めている。前回調査と比べると、若松区が24.8%増、小倉北区が5.5%増、八幡西区が3.6%増、八幡東区が2.2%増と、4区で増加している。一方、戸畑区が11.1%減など、3区で減少している。

売場面積をみると、小倉北区が38万846㎡と最も多く、全体の29.9%を占めている。次いで、八幡西区33万6,175㎡(構成比26.4%)、小倉南区21万7,477㎡(同17.1%)と続いている。前回調査と比べると、若松区が24.7%増、八幡東区が12.2%増、小倉北区が7.5%増、小倉南区が5.4%増と、4区で増加している。一方、門司区が11.0%減など3区で減少している。